

「みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹」をめざして

発行 伊丹市総合政策部政策室 (TEL) 072-784-8007 (FAX) 072-784-8008

平成23年4月 伊丹市総合計画(第5次)スタート

計画の体系

将来像 みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹

基本目標 市民が主体となったまちづくりの実現

基本方針

1. 参画と協働による市民自治
2. 多様性を認め合う共生社会
3. 自立的な行財政運営



政策目標

- ① 支え合いの心でつくる
安全・安心のまち
- ② 未来を担う人が育つまち
- ③ にぎわいと活力に
あふれるまち
- ④ 環境が大切にされ
暮らしやすさと調和したまち

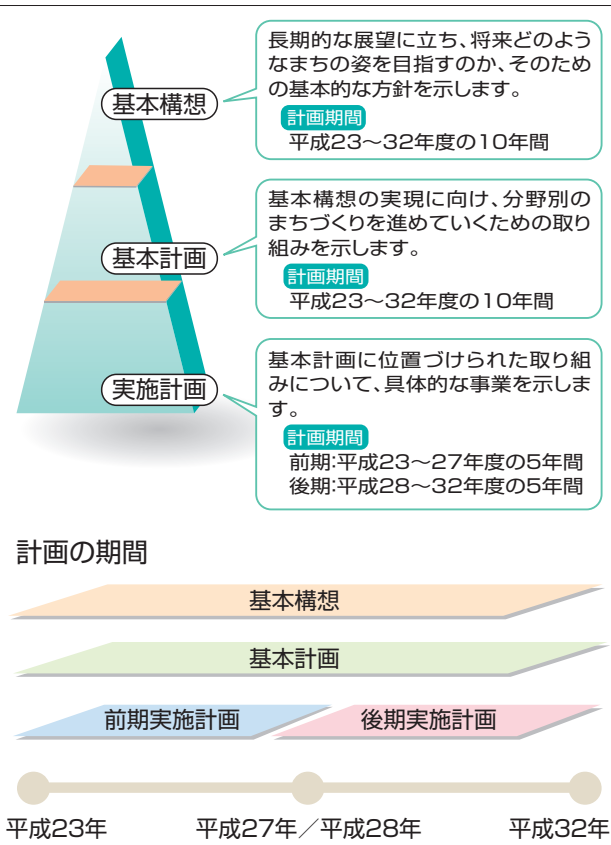
施策目標

1. 安全・安心のまちづくり
2. 健康で安心して暮らせる地域保健・医療
3. 支え合いを基調とした地域福祉
1. 子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり
2. 子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育
3. ライフステージごとに学び活躍する人づくり
1. 個性とにぎわいあるまちづくり
2. 活力ある地域産業の振興と創出
3. 空港を活かしたまちづくり
1. 環境適応型社会の実現
2. 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生
3. 良質な都市空間の整備

このまちに住む喜びや人と人のつながりを大切にしたいまちづくり。今後10年間のまちづくりの指針となる新たな伊丹市総合計画(第5次)が、4月からスタートします。本特集号では、その概要をご紹介します。

総合計画とは何ですか？

総合計画は、市のまちづくりの目標や目指していく将来の姿を定め、それを実現するための方法や手段を総合的・体系的に明らかにするもので、市のあらゆる施策や計画の基礎となるものです。すべての人が安心していきいきと暮らし、将来の夢と希望を描けるまちをつくるには、地域で暮らす皆さんが同じ目標を持ち、市民と行政がともに考え、ともに取り組むという「協働」によるまちづくりが必要です。そして先人から受け継いだ人と人のつながりや歴史、自然などの豊かな恵みをほぐし、次の



の世代に引き継いでいきたい。このような考えから、「伊丹市総合計画(第5次)」を策定しました。総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つの階層から構成されています(左図)。策定にあたっては、市民会議をはじめ、市民意識調査や17小学校区における地域懇談会、生徒会サミットなどを実施し、10年後の本市をどのようにしていくべきか、そのためには何をすべきか、いろいろな方向から意見をいただき、計画に反映させました。その後、審議会での議論などを経て、昨年9月の定例市議会でも基本構想が議決されたものです。



市長からのメッセージ

伊丹市長 藤原 保幸

本年4月から、10年間のまちづくりの指針となる、伊丹市総合計画(第5次)をスタートさせます。この計画では、市の将来像を、「みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹」と掲げ、市民が主体となったまちづくりを実現してまいります。計画づくりにあたりは、市民の皆さまから幅広い意見をお聞きしながら、まちづくりに対する想いを最大限に盛り込むことができたと思っています。ご提案、ご協力いただきました皆さまに改めてお礼申し上げます。

みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹



これからの10年、「夢」と「魅力」をともにつくり、心温かく活力ある伊丹の人とまちを「笑顔」とともに次世代へ引き継いでいきたいと思います。

市民会議における取り組み

本市では、本計画の策定にあたり、市民の意見を計画に活かすため、公募市民と団体推薦、市職員からなる「総合計画策定市民会議」を平成20年度に設置しました。

市民会議は、委員の自主運営と「座長」を定めない形式で進め、全体会22回、作業部会21回の「熟議」を経て、平成21年10月に「市民版基本構想」をまとめ、市長に提言しました。

1 提言書の概要

提言は、11カ月に及ぶ熟議を経て、委員の総意として委員が考える伊丹のまちの将来像についてまとめました。

「お互いさま」

…ともにつくる笑顔あふれるまち・いたみ

1. 市民・行政・議会が相互にパートナーシップを築き、誰もが主体的に関わるまち
2. 安心して育て・育ち、生涯を通じて学ぶよさを感じ、未来への可能性が広がるまち
3. 安心して暮らし、笑顔で「お互いさま」と言えるまち
4. ともにつくりあげる自然と利便性が調和した暮らしやすいまち
5. 歴史・文化・産業を大切に、活かし、新しい魅力を創り出すまち

2 総合計画への反映

今回の総合計画においては、市民の意見を反映するために市民会議の提言である「市民版基本構想」の趣旨を最大限尊重して策定しました。

「お互いさま」と言って、できる人が、できる時に、できる事をして、すべての人が安心・安全に暮らせる地域をつくりたい」

「これからも伊丹は住みやすいまち、安全で安心して暮らせるまち、そして歴史・文化の香るまち等、いついつまでも持ち続けていきたいな」

「一人ひとりが“お互い助け合おう！住みよい町にしよう”と思え、笑顔があふれるまちに」(提言に込められた市民会議委員の願い)

もっとくわしくお読みになりたい方は ▶▶▶
伊丹市総合計画(第5次)は、政策室ホームページで公開されています。
http://www.city.itami.lg.jp/home/SOGOSEISAKU/SEISAKU/_11402.html